

# 2019年度 事業者向け 児童発達支援自己評価表 ひかり奈井江

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		・利用定員、スペースとも基準を遵守していますが、利用人数、活動内容によっては狭く感じる事があり、2階フロアの有効的な活用方法について検討していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか		5	1	・人員配置基準は満たしているが、利用状況によっては職員数が手薄に感じる事があり、利用状況に合わせた勤務体制の整備を検討していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	4	・事業所のバリアフリー化はされていません。必要に応じバリアフリー化、環境整備を検討していきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるために、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3	3		・会議の場などで話し合う機会を設けています。職員の意見を取り入れ業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・年に一度保護者様向けのアンケートにご協力いただき、評価・ご意向・ご意見を頂いています。アンケート結果を元に職員間で検討を行うなど業務改善に努めています。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	1	・事業所向けの自己評価を行い、結果についてはホームページに掲載し公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	・現在、第三者による外部評価は行っておりません。必要に応じ第三者による評価についても検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・全職員が研修に参加する機会を設け、研修参加後には報告書の提出や朝礼、会議の場での伝達研修を行っています。
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	1		・児童発達支援管理責任者がお子様、保護者様からのニーズを伺い、それに沿った計画の作成に努めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4		・全事業所共通のアセスメントシートを使用しています。適宜アセスメント項目の見直しを行っています。
	11	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	2		・発達支援3項目、家族支援、地域支援の5項目を設定させて頂き、各項目に目標や支援内容を記載しております。定期的に職員間で意見交換を行ったり、保護者様からの意向を伺い支援内容を設定させていただいています。

適切な支援の提供	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか	5	1		・常に個別支援計画を全職員が確認できる状態で保管しております。支援記録記入時に目標に沿えた支援が行っていたか、利用者様が支援に対しどうだったか振り返りを行っています。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・会議の場などで全職員からの意見を取り入れ活動プログラムについて検討、決定しています。
	14	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5	1		・活動プログラムが固定化しないよう振り返りを行い改善点など意見交換を行っています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5	1		・保護者様との面談や会議など話し合いの場を設け作成を行っています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		・朝礼や文書にて必要事項を伝達、共有できるよう努めています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		5	1	・送迎対応など支援終了後の打ち合わせが難しいため、翌日の朝礼を利用し情報の共有を行っています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	5	1		・記録担当職員を設定し、日々の記録を取り支援内容の確認、振り返りを行っています。
	19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3		・保護者様との面談を行い計画の見直しを行っています。
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	4	2	
21		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	3		・関係機関より良い連携が取り合える関係づくりに努めてまいります。
22		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	3	・現在、医療的ケア、重症心身障害のあるお子様の利用はありません。
23		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・現在、医療的ケア、重症心身障害のあるお子様の利用はありません。
24		保育所や幼稚園、認定こども園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3		・必要時には関係機関と連携を取り情報共有を行っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3		・必要時には関係機関と連携を取り情報共有を行っています。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		・支援センター主催の研修など可能な限り参加するよう心がけています。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		5	・現在、交流、活動の機会はありません。イベントなど交流の機会を設けられるよう検討していきます。
	28	（自立支援）協議会や子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		4	2	・依頼があった際には参加しています。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	4	2		・送迎時や連絡帳を活用し状況をお伝えし、共通理解に努めています。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	・現在ペアレントトレーニングといえる支援は行えておりません。研修参加など職員の資質向上に努めてまいります。
保護者への説明責任等	31	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	5	1		・契約時に説明させていただいております。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	4	2		・計画作成時、保護者様に説明させていただき同意を得ています。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・相談に対してできる範囲での助言や提案など行っています。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	2	・父母会はありませんが、保護者様参加型の行事を計画させていただき、交流の場を設けさせていただいております。
	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか	6			・苦情に対し解決へ向け迅速な対応を心掛けております。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・毎月のひかりだよりの発行や利用予定表、お手紙などで活動、行事などについてお伝えさせていただいております。
	37	個人情報に十分注意しているか	6			・個人情報の取り扱いについては十分に注意しています。

保護者への説明責任等	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	5	1		・意思の疎通や情報伝達ができるよう意識して対応させていただいています。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	1	1	4	・地域参加型の行事などについて検討していきます。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	3		・様々な状況を想定し定期的に訓練を行っております。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2		・避難訓練を定期的実施しています。
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1		・契約時に保護者様に情報を伺っております。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		2	・保護者様に必要な情報を伺い対応しています。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	1	・ヒヤリハットについては各職員が記録しています。より多くのことに気付き、事故につながることをないよう取り組んでいきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	5	1		・定期的に虐待に関する内部研修を行い、外部への研修参加、伝達研修を実施しています。
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	1	1	・保護者様との面談時にお話をさせていただき、了承を得たうえで計画に記載を行っています。	